

## 事業展開実証調査の概要調査について（案）

### 1. 調査の目的

本調査は、下記項目について、現段階における各団体の状況を把握し、調査結果を「再生可能エネルギー等資源の賦存量等の調査についての統一的なガイドライン」に反映することを目的とする。

#### <賦存量、利用可能量等の調査>

- 調査手法
- 進捗状況
- 今後の継続性

#### <事業展開のための実証調査>

- 調査内容
- 進捗状況
- 展開（予定）事業の詳細（事業概要、事業主体、今後の予定等）

### 2. 調査の内容

#### 2.1 対象団体

「緑の分権改革」推進事業（平成21年度第2次補正予算）の全受託団体（142団体）

#### 2.2 調査方法

- アンケート形式による。
- 調査票の配布は、総務省を通して行う。
- 調査票の提出は、電子データを電子メールにて行う。

－ 調査票 －

① 回答者の概要

設問① 貴団体名、担当部署名、担当者を記載してください。

項目	回答欄
団体名	
担当部署名	
担当者	担当者名： Tel： e-mail：

② 事業の進捗状況と作業の達成度について

設問②-1 事業全体について、当初計画に対する進捗状況について、該当する回答欄に○を1つ記入してください。

項目	回答欄		
	当初計画に対して順調である。	当初計画に対してやや遅れている。	当初計画に対して大幅に遅れている。
事業の進捗状況について			

設問②-2 賦存量、利用可能量等の調査と事業展開のための実証調査について、それぞれの作業の達成度を回答してください。該当する回答欄に○を1つ記入してください。

項目	回答欄						
	計画段階	達成度 ～2割	達成度 2～4割	達成度 4～6割	達成度 6～8割	達成度 8～10割	該当調査なし
賦存量、利用可能量等の調査							
事業展開のための実証調査							

【達成度の凡例】

- ◎賦存量、利用可能量等の調査⇒ 計画段階：計画立案のみ実施、～2割：データ収集完了、2～4割：データ整理完了、4～6割：賦存量算定完了、6～8割：利用可能量の算定完了、8～10割：関連する全ての作業が概ね完了、該当調査なし：該当する調査は含まれない
- ◎事業展開のための実証調査⇒ 計画段階：計画立案のみ実施、～2割：調査着手、2～4割：調査が5割程度終了、4～6割：実証調査終了、6～8割：データ等整理終了、8～10割：事業展開の検討中

※賦存量：制約要因（法規制、土地利用、利用技術など）を考慮しない場合に理論的に取り出すことのできるエネルギー資源量  
 ※利用可能量：エネルギーの利用・採取に関して制約要因を考慮した場合に取り出すことのできるエネルギー資源量

③ 事業への地域住民等の参加状況等について

設問③-1 賦存量調査、利用可能量等調査に地域住民等が参加していますか。該当する回答欄に○を1つ記入してください。

設 問	回 答 欄	
	参加している	参加していない
賦存量調査、利用可能量等調査に地域住民等が参加しているか。		

設問③-2（設問③-1において、「参加している」と回答した団体のみ）調査に参加している地域住民の属性及び参加の形態について、具体的に記載してください。参加の事例が複数ある場合には、事例ごとに記載してください。

区 分	回 答 欄
事例 1	<地域住民等の属性>
	<参加の形態>
事例 2	<地域住民等の属性>
	<参加の形態>
事例 3	<地域住民等の属性>
	<参加の形態>

【記載例】

地域住民の属性 公募市民、NPO法人、地元企業 など

参加の形態 ワークショップにより賦存量の把握方法を検討、市民から小水力に関するデータの提供、アンケートによる市民の意向把握、地域住民と現地調査の共同実施 など

**設問③-3** 事業展開実証調査及び事業展開の検討等において、貴団体が留意している（または留意する予定の）事項について、該当する回答欄に各項目において○を1つ記入してください。なお、ここでいう「留意している（または留意する予定の）」とは、「具体的な検討をする」こと（検討の結果、必ずしもそれが実現していなくても可）とします。

項目		回答欄			
		留意した (する予定)	留意しない (しない予定)	該当事項 なし	分から ない
事業を支援 するための 仕組みづく りについて	地域の大学の参加				
	地域住民、各種団体の参加				
	地域の民間企業の参加				
	地域の金融機関の参加				
	NGO、NPOの参加				
	上記団体以外の参加				
行政以外が事業の主体者になることも含めた検討の実施					
地域から資金を集める工夫の検討					
地域のエネルギー需要の把握					

**設問③-4** 下記項目について、特に留意して取り組んでいる事項がありましたら、具体的に記載してください。

事業を担う「芽」や「核」づくり～主体形成とキャパシティビルディング～
地域の「あるもの探し」と地域事情に合わせた事業づくり～適正技術の見極めと事業化～

④ 事業化に向けた検討状況について

設問④-1 事業化に向けた具体的な検討を実施中、または今年度中に実施する予定はありますか。該当する回答欄に○を1つ記入してください。

設 問	回 答 欄				
	検討済み	検討中	検討予定	検討しない	わからない
事業化に関する検討について					

設問④-2 (設問④-1において、事業化について「検討済み」、「検討中」、「検討予定」と回答した団体のみ) 検討する事業の概要(エネルギーの種類、利用方法等)について、下表の回答欄に記入してください。また、事業の「主体」、「地域との関わり方」、「事業期間」それぞれの検討状況について、該当する回答欄に○を1つ記入してください。複数の事業を検討している(またはする予定)の場合は、事業ごとに記入してください。

回 答 欄					
<事業の概要(エネルギーの種類、利用方法等)>					
設問項目	回 答 欄				
	検討済み	検討中	検討予定	検討しない	わからない
主体					
地域との関わり方					
事業期間					

回 答 欄					
<事業の概要(エネルギーの種類、利用方法等)>					
設問項目	回 答 欄				
	検討済み	検討中	検討予定	検討しない	わからない
主体					
地域との関わり方					
事業期間					